

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 清明会

養護老人ホーム 浅川ホーム 令和4年度 事業報告書

I . 施設目標

令和4年度の浅川ホームは大規模改修及び単独運営が始まる大切な年となります。運営面では事業を継続していく為、適正な運営管理に努め、災害対策を含めたBCPマニュアルや備蓄品等の見直し、安全対策の見直しに努めて参りたいと思います。サービス面では「ご利用者が活き活きと生活できる浅川ホーム」を目指し、個々のご利用者が施設内外を問わず、役割や生きがいを持てるよう、社会資源を活用しながら地域社会に共生できる事を長期目標に掲げ
令和4年度はその礎となる大規模改修を無事に終えられるよう職員一致協力し、下記3つの施設目標へ取り組んで参りたいと思います。

- ① 職員が一致協力し大規模改修を無事に完了できるようにする。

状況: 朝礼時、日々の工事内容を確認し、ご利用者、職員の安全確保に努めた。また、法人職員の多大なる協力により、新館から東館への引っ越し、東館から新館への引っ越しを大きな事故なく終える事ができた。生活環境が大きく変化する中、ご利用者の安全に配慮し大規模改修を無事に終了できた。

- ② BCPマニュアルや安全対策等を単独運営に沿うよう見直す。

状況: BCPマニュアルでは役割分担編成の修正を行った。大規模改修・単独運営に向けて業務の改善と見直しを行い、業務の確立に努めた。安全対策については、ミーティングや各会議などで、ご利用者の安心・安全に繋がる話し合いを行い大きな事故なく大規模改修を終えることができた。

- ③ ご利用者の自主性を引き出し、活き活きとした生活が送れるように支援する。

状況: 大規模改修に伴い限られた生活環境の中で、ご利用者と一緒に落ち葉清掃や外部への移動販売継続など安全に留意し取り組んだ。行事の司会や施設の清掃等、ご利用者が主体的に取り組まれるよう支援した。

II . 目標達成へ向けた取り組み

- ① 職員一人一人が大規模改修に向け役割を担い、自らが提案・発信し責任を持って大規模改修に取り組む。

改善等コメント: 単独運営・大規模改修を浅川ホームにとって大きな好機ととらえ、職員一人ひとりが役割について理解し責任ある行動ができるよう努める。業務の見直しを行い、新たな挑戦や変化にも柔軟さを持ってサービス向上に注力し、ご利用者・職員と共に活き活きとした環境づくりを目指す。

- ② 安全対策委員会を発足し多職種協働のもと、単独運営に沿ったBCPマニュアル等の見直しを行う。

改善等コメント: 大規模改修が無事終了し、今後の浅川ホームに即したBCPや各マニュアル整備を行っていく必要がある。

養護老人ホーム 浅川ホーム
令和4年度 事業報告書

- ③ 敷地内にミニ農園を作り、ご利用者と共に野菜や花の栽培をすることで、生活の活力にして頂けるように支援する。

ミニ農園は日々の楽しみと思ってもらえるよう積極的に取り組み、ご利用者と共に施設の環境整備を行っていく。また、自立支援・個別支援においても多職種協働改善等コメント: し浅川ホーム全体で新たな挑戦を行い、ご利用者の生活の活力に繋がるよう努めたい。

III . サービス計画

1 . 事務部門

① 経営(収支目標・稼働率目標)

収支目標	単独運営における支出管理を行い、適切な運営が行えるよう努める。	
	状況:	大規模改修工事に伴う支出と単独運営における費用の増加はある程度予測していたものの、光熱費・物価高騰により、支出が大幅に增加了。
	改善等コメント:	今後もしばらく光熱費の高騰が見込まれる為、使用量を職員に公開し、関心を深めていく。
稼働率目標	100%	
	状況:	稼働率98.8%だった。 月末退所が多く、待機者もいなかった為、月初に空所が出来てしまった。
	改善等コメント:	待機者確保のため、関係各所への積極的な連絡や訪問とショートステイから入所に繋がるよう働きかけていく。

② 人事(採用・教育(施設内外研修を含む)・実習受入)

採用	次世代の人材確保の為、大学や専門学校へ求人活動を行う。
状況:	新型コロナウイルス感染症対策により、積極的な求人活動が出来なかつた為、ハローワークやポスティングでの求人活動を行った。

外部研修	職員の経験に合った研修に参加し実践に活かせる体制を構築する。
状況:	大規模改修工事に伴う引越し等で研修に充てる時間が少なかつたが、Web研修を多く取り入れ知識を深めた。

内部研修	介護技術の向上と標準化を図り、要介護ニーズに備えていく。
状況:	新型コロナウイルス感染症対策による研修を優先した為、介護技術の研修は出来なかつた。

養護老人ホーム 浅川ホーム
令和4年度 事業報告書

実習受入	実習を通し養護老人ホームへの理解を深め、魅力を感じて頂き採用に繋げていく。
------	---------------------------------------

状況: 実習生の受け入れはできなかったが、東京造形大学の学生研究発表のため聞き取り調査の受け入れを行い、養護老人ホームの特色などを発信することができた。

③ 修繕計画

修繕計画	新館、食堂棟 大規模改修工事	
	状況:	新館は外壁塗装、屋上防水、給排水を上下水道に変更。2階清明園居室部分を会議室、作業室等へ変更。3階清明園居室(4人部屋)を個室へ改修。食堂棟は外壁塗装、厨房、中央食堂の大規模改修を実施した。

④ 防災

防災目標	浅川ホーム大規模改修工事に伴い消防計画、BCPマニュアル、避難確保計画の見直しを行う。			
	状況:	消防計画は浅川ホーム単独運営に伴い、見直しの実施。BCPマニュアルでは役割分担の編成を見直した。避難確保計画では受け入れ人数を変更した。		
訓練計画	4月	火災(日中)を想定した総合訓練	10月	火災(日中)を想定した避難訓練
	5月	初期消火、消火栓放水訓練	11月	発電機取り扱い訓練
	6月	災害を想定した避難誘導訓練	12月	火災(夜間)を想定した総合訓練
	7月	避難経路、消防設備確認訓練	1月	火災(日中)を想定した総合訓練
	8月	図上訓練	2月	BCP(大規模災害)初動訓練
	9月	ご利用者参加の図上訓練	3月	図上訓練

2. 介護部門

① 基本サービス提供目標

食事	ご自身で食事の準備が出来るよう、ピックアップ方式を取り入れご利用者の自立を目指し、食事時間も範囲内で自由に時間を選択出来るよう取り組んで行く。また、安心・安全な環境を提供する為に引き続き手指消毒と除菌マットによる消毒を行っていく。	
	状況:	新館引っ越し前に東館にて食事時間の2部制導入や喫食確認の方法等を検討し、引っ越し後は事故や混乱なく食事をする事ができた。また、ご自分で食事の準備をして頂くピックアップ方式を取り入れ自立支援へ繋げた。安心・安全な食事提供の為、ご利用者の手指消毒とマスク着用を徹底した。

養護老人ホーム 浅川ホーム
令和4年度 事業報告書

排泄	プライバシーに配慮し個々にあった排泄ケアを行う。状態変化に合わせ見直しを行い、ご利用者が安心して頂けるようサポートしていく。	
	状況:	排泄係を中心にミーティング等を重ね、ご利用者個人の状態変化に合わせた排泄ケアの見直しに取り組んだ。
入浴	季節に合わせ入浴剤を変更し快適に入浴して頂く。ご利用者の日々の入浴状況を把握し、定期的に入浴をして頂くよう声かけを行い皮膚疾患等の感染症予防に努める。	
	状況:	季節ごとに入浴剤を変更し入浴を楽しんで頂いた。ご利用者の入浴状況を把握し、定期的な入浴の声かけを実施した。疥癬に感染したご利用者の早期発見と早急な対応を行い、感染拡大を防ぐ事に努めた。

② 生きがいサービス提供目標

目標	日常生活の中で役割を持ち、行事やクラブ活動でもご利用者が主体となり準備から進行等の取り組みを通して、生きがいに繋がるよう支援に努めていく。	
	状況:	クラブ活動は大規模改修に伴い、縮小した期間もあったが日常生活での環境整備や行事は、ご利用者主体で準備から進行を行うなど継続して実施できた。今後はご利用者一人ひとりにとって生きがいに繋がるよう支援に努める。

行事計画	4月	さくら祭り 近場鯉のぼりバスツアーア	10月	大規模改修工事に伴う東館への引っ越しのため行事は中止
	5月	バーベキュー大会、お食事会 春の合同慰霊祭	11月	芋煮会、もみじ祭り、お食事会、キャンドルナイト
	6月	園内ショッピング、浅川発表会、 浅川喫茶	12月	クリスマス、忘年演芸会
	7月	七夕まつり、盆法要、迎え火・ 送り火、盆踊りの練習	1月	新春ゲーム大会、歌い初め踊り初め
	8月	盆踊りの練習、納涼祭	2月	節分
	9月	長寿を祝う会	3月	春の彼岸法要

趣味活動計画	4月	毎月実施 書道クラブ、ウォーキングクラブ、 フラワーアレンジメントクラブ、 手芸クラブムービークラブ、茶道クラブ	10月	毎月実施 書道クラブ、ウォーキングクラブ
	5月		11月	フラワーアレンジメントクラブ
	6月	器楽クラブ 歌声喫茶クラブ、 ダンスクラブ、コーラスクラブ、 元気はつらつクラブ（7月コーラス・歌 声喫茶・フラワーアレンジメント・元気は つらつ・ダンス・手芸・ウォーキング9月 コーラス・手芸・歌声喫茶・フラワーアレ ンジメントのみ行う）	12月	ムービークラブ、茶道クラブ
	7月		1月	器楽クラブ、歌声喫茶クラブ ダンスクラブ、コーラスクラブ
	8月		2月	元気はつらつクラブ、手芸クラ ブ（引っ越し準備に伴いクラブ 縮小あり）
	9月		3月	

養護老人ホーム 浅川ホーム
令和4年度 事業報告書

③ 安全への取組

取組内容	職員一人一人が当事者意識を持ち、事故予防対策の取り組みを行い、情報共有の強化と問題解決に向け体制構築をする。また、安全配慮によりご利用者の自立した生活の妨げにならないよう努める。
	状況: 事故予防対策は、日頃より起こり得る危険リスクの情報共有を行い、ご利用者へお知らせするなどの取り組みを行った。ご利用者に協力していただくことや不便な状況もあったが、大きな事故なく大規模改修を終えることができた。

3. 看護部門

① 健康管理

健康管理目標	職員が基本的感染対策を理解し、ご利用者自身も感染予防に取り組めるように努める。
	状況: ご利用者が日々感染対策を意識する様に声かけした。
	ご利用者の状態を把握し職員間で情報共有を行い健康管理に努める。

② 機能訓練

機能訓練目標	浅川ホーム単独運営に伴い、施設内の空地を利用し浅川ミニ農園や散歩コースを設置し、ご利用者が活き活きと活動できるよう支援する。
	状況: 浅川ミニ農園はご利用者が管理しやすいようプランターで育成し、散歩コース設置については東館解体後、安全面に配慮し検討する。
	ラジオ体操やクラブ活動を継続し運動機能維持向上を目指す。

養護老人ホーム 浅川ホーム
令和4年度 事業報告書

4. 栄養部門

① 基本食事サービス

基本食事サービス目標	単独運営に向けて厨房業務に携わる職員への衛生指導を徹底し、安心・安全な給食の提供を行う。	
	状況:	新入職者へ衛生講習会を実施した。 仮設厨房稼働の際も安全な食事提供を行った。
	疾病があるご利用者、嚥下や咀嚼困難、アレルギーがあるご利用者に対し、多職種で協働し適切な食事の提供を行う。	
	状況:	ご利用者の状態により、多職種と協力し個別に対応を行った。

② 特別(行事等)食事サービス

基本食事サービス目標	自立支援に繋がる、ご利用者の希望や能力に応じた行事・イベント食を実施する。	
	状況:	2月の節分の際には衛生面に配慮しながら手巻き寿司を行い、ご自分で作る楽しさを感じていただけた。大規模改修中により、イベント食の回数が少なかったが、次年度は実施できるよう努める。

【養護老人ホーム 浅川ホーム】

【利用者状況】

① 【月初在籍人数】

定員:60名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
令和2年度	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60.00
令和3年度	60	59	60	59	60	60	60	60	60	60	58	60	59.67
令和4年度	60	60	59	60	59	60	60	59	59	58	58	60	59.33
月平均	60.00	59.67	59.67	59.67	59.67	60.00	60.00	59.67	59.67	59.33	58.67	60.00	59.67

② 【要介護者及び障害者加算対象者利用者状況】

性別 介護度	令和4.4.1現在人員			入所者		退所者		令和5.3.31現在人員		
	男	女	計	男	女	男	女	男	女	計
障害者	6	14	20					7	15	22
非該当	6	9	15					6	8	14
要支援1	1	3	4					1	1	2
要支援2	2	0	2							0
要介護1	4	7	11					4	8	12
要介護2	2	4	6						3	3
要介護3	0	1	1					1	2	3
要介護4	0	1	1					2	1	3
要介護5									1	1
計	21	39	60	4	3	4	3	21	39	60

③ 【ご利用者の年齢状況】

令和5.3.31現在

性別 年齢	~59才	60~64才	65~69才	70~74才	75~79才	80~84才	85~89才	90~94才	95~99才	100~104才	105~	計	平均年齢
	男			2	4	6	2	7				21	79才
女			1	4	4	15	9	1	5			39	83才
計	0	0	3	8	10	17	16	1	5	0	0	60	81才
%	0.0	0.0	5.0	13.3	16.7	28.3	26.7	1.7	8.3	0.0	0.0	100.0	—

最高年齢 男性 89 才
女性 98 才

④ 【ご利用者の入所市区別状況】

令和5.3.31現在

保険者 性別	港区	文京区	品川区	中野区	世田谷区 世田谷	世田谷区	板橋区	杉並区	北区	練馬区	新宿区	豊島区	墨田区	目黒区	八王子市	昭島市	小平市	日野市	国立市	調布市	北杜市	羽村市	世田谷区 玉川	練馬区 光が丘	葛飾区	計		
		3	2	1				1	1		2	1	1	4						1				2	2	1	21	
男		8	1				1	1	5	1	1	1	15						2			1	1		39			
女		3	2	9	1	0	0	1	2	6	0	3	1	2	1	19	0	0	0	0	3	0	0	1	3	2	1	60

【養護老人ホーム 浅川ホーム】

⑤ 【退所状況】

月 退所理由	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
死亡(看取り)													0
死亡(入院)	1	1	0	2					1				5
長期入院							1						1
他施設													0
在宅													0
その他							1						1
計	1	1	0	2	0	0	2	0	1	0	0	0	7

⑥ 【介護保険外部サービス利用状況】

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		上半期計	
種別:人數:回数	実人數	延回数	実人數	延回数										
デイサービス	10	15	10	71	10	76	9	76	4	30	5	25	48	293
身体介護	8	83	8	95	9	99	9	82	11	126	11	129	56	614
計	18	98	18	166	19	175	18	158	15	156	16	154	104	907
月	10月		11月		12月		1月		2月		3月		年度計	
種別:人數:回数	実人數	延回数	実人數	延回数										
デイサービス	2	2	12	65	12	28	11	47	9	56	9	44	103	535
身体介護	7	63	8	84	8	72	7	48	5	42	7	69	98	992
計	9	65	20	149	20	100	18	95	14	98	16	113	201	1,527

⑦ 【行事活動報告】

月 行事内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外出支援	47	57	54	57	57	59	14	48	37	44	40	41	555
外部食事会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護予防活動	893	1,019	1,026	1,091	1,154	1,020	957	934	1,147	867	1,654	1,043	12,805
地域交流行事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
													0
													0
計	940	1,076	1,080	1,148	1,211	1,079	971	982	1,184	911	1,694	1,084	13,360

⑧ 【面会状況】

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
令和2年度	3	0	6	1	1	5	2	6	0	0	1	1	26
令和3年度	0	0	0	1	0	2	0	3	2	5	0	0	13
令和4年度	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	4
月平均	1	0	2	2	0	2	1	3	1	2	0	1	14

※ 延べ来園者数

※ リモート面会含む

【養護老人ホーム 浅川ホーム】

⑨ 【事故報告書(ヒヤリハット含む)】

月 発生種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転落・転倒		1	1	1		1		1		1	1(1)		7(1)
徘徊													
皮下出血・皮膚剥離										1			1
裂傷・骨折	1(1)						1(1)		1		1(1)		4(3)
自傷・他害行為													
配薬ミス									3	1			4
誤薬		2			1(1)	1(1)							4(2)
異食										1			1
誤嚥													
紛失													
器物破損													
その他						1(1)							1(1)
計	1(1)	3	1	1	1(1)	2(1)	2(2)	1	4	1	3	2(2)	23(7)

*事故報告として市区町村へ届出たものについては()表示、詳細については別紙1に記載

⑩ 【嘱託医による診療実績】

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		上半期合計	
	延人数	実人数	延人数	実人数										
内科	92	42	100	50	97	50	154	52	49	49	101	50	593	293
外科	2	1	2	1	2	1	2	1	0	0	0	0	8	4
整形外科	33	18	27	14	24	14	43	15	15	15	30	16	172	92
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	4	3	0	0	2	1	3	2	0	0	1	1	10	7
皮膚科	12	7	12	7	10	5	16	6	6	6	11	6	67	37
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	4	2	3	2	2	1	3	1	2	2	2	1	16	9
精神科	29	28	3	2	32	31	33	30	32	32	34	32	163	155
神経科	4	2	10	5	9	5	16	6	4	4	10	5	53	27
													0	0
歯科													0	0
その他													0	0
合計	180	103	157	81	178	108	270	113	108	108	189	111	1,082	624
区分	10月		11月		12月		1月		2月		3月		年度合計	
	延人数	実人数	延人数	実人数										
内科	99	50	91	43	93	45	93	47	93	46	95	50	1,157	574
外科							1	1					9	5
整形外科	27	14	30	15	26	11	28	14	27	13	24	14	334	173
耳鼻咽喉科													0	0
眼科	2	2	2	2			2	2			2	1	18	14
皮膚科	11	9	11	6	8	5	7	5	5	3	9	5	118	70
婦人科													0	0
泌尿器科	2	1	2	1	3	2	4	2	4	2	3	2	34	19
精神科	31	31	30	30	32	32			29	29	28	21	313	298
神経科	7	4	7	3	2	1	6	5	6	3	8	4	89	47
歯科													0	0
その他													0	0
合計	179	111	173	100	164	96	141	76	164	96	169	97	2,072	1,200

【養護老人ホーム 浅川ホーム】

(11) 【医療機関での診療状況:通院】

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		上半期合計	
	延人数	実人数	延人数	実人数										
内科	5	4	2	1	3	2	5	4	7	5	1	1	23	17
外科	1	1	3	2	4	2	3	1			1	1	12	7
整形外科	3	2	1	1			1	1	1	1			6	5
耳鼻咽喉科													0	0
眼科	1	1							2	1	1	1	4	3
皮膚科									3	3	2	2	5	5
婦人科					2	1	2	1					4	2
泌尿器科													0	0
精神科	3	3	3	3	4	4	1	1	2	1	1	1	14	13
神経科				2	1	1	1						3	2
歯科	29	13	35	12	33	12	32	11	46	13	32	12	207	73
その他													0	0
合計	42	24	46	20	47	22	44	19	61	24	38	18	278	127
区分	10月		11月		12月		1月		2月		3月		年度合計	
	延人数	実人数	延人数	実人数										
内科	5	4	3	3	1	1							32	25
外科	2	1	1		4	3	1	1			1	1	21	13
整形外科	2	2			1	3	2	3	3	4	4	1	19	18
耳鼻咽喉科													0	0
眼科			2	1									6	4
皮膚科			3	2	1	1	1	1			9	5	19	14
婦人科													4	2
泌尿器科										1	1		1	1
精神科	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	21	20
神経科													3	2
歯科	33	14	46	11	34	10	33	13	28	13	37	13	418	147
その他				1	1	1	1	1	1	1			4	4
合計	44	23	57	20	45	19	40	20	35	20	49	21	548	250

【養護老人ホーム 浅川ホーム】

⑫ 【医療機関での診療状況: 入院】

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		上半期合計	
	延人数	実人数	延人数	実人数										
内科	2	2	1	1			1	1	1	1	1	1	6	6
外科													0	0
整形外科					1	1							1	1
耳鼻咽喉科													0	0
眼科													0	0
皮膚科							1	1					1	1
婦人科													0	0
泌尿器科													0	0
精神科					1	1			1	1			2	2
神経科													0	0
歯科													0	0
その他													0	0
合計	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	10	10
区分	10月		11月		12月		1月		2月		3月		年度合計	
	延人数	実人数	延人数	実人数										
内科	2	2	1	1	2	2	2	2	1	4	4	19	18	
外科													0	0
整形外科	3	3			1	1	2	2					7	7
耳鼻咽喉科													0	0
眼科									2	1			2	1
皮膚科													1	1
婦人科													0	0
泌尿器科													0	0
精神科			1	1			1	1					4	4
神経科									1	1			1	1
歯科													0	0
その他													0	0
合計	5	5	2	2	3	3	5	5	5	3	4	4	34	32

【養護老人ホーム 浅川ホーム】

2 【職員状況】

① 【職員数】

職種	雇用形	令和4.4.1の職員数			令和4年度入退職状況						令和5.3.31の職員数											
		有期契約職員			有期契約職員						有期契約職員			実人員計 (①+②+③+④)	常勤換算 (①+⑤)							
		正職員	準職員	非常勤職員	正職員	準職員	非常勤職員	派遣職員	入退職者差引計	正職員	準職員	非常勤職員	派遣職員									
施設長		1							0	1	0	0	0		1	1.0						
相談員		3							0	3	0	0	0		3	3.0						
支援員		6	1		7	3	2	1						7	0	7.0						
看護師		1							0	1	0	0	0		1	1.0						
栄養士		1							0	1	0	0	0		1	1.0						
調理員		1	1		2		1		1				-2	0	0	0.0						
事務員		1	1		2		1						-1	0	1	1.0						
嘱託医			1		1				0	0	0	1	0		1	0.0						
宿直員					0			2				2	0	0	2.0	1.0						
					0				0	0	0	0	0		0	0.0						
					0				0	0	0	0	0		0	0.0						
					0				0	0	0	0	0		0	0.0						
					0				0	0	0	0	0		0	0.0						
					0				0	0	0	0	0		0	0.0						
					0				0	0	0	0	0		0	0.0						
計		14	2	2	0	18	3	4	0	1	2	1	0	0	-1	13	1	3	0	2.0	17	15.0

※常勤換算は3月末時点の数字である。

② 【職員研修】

月外・内研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外部研修参加人数	1	1									1		3
Web研修参加人数				1	1	2		1	3	2	1		11
内部研修参加人数	5	12				11		8					36
計	6	13	0	1	1	13	0	9	3	2	2	0	50

③ 【防災訓練】

月	訓練内容	参加人数	月	訓練内容	参加人数
4月	火災(日中)を想定した総合訓練	2	10月	火災(日中)を想定した避難訓練	15
5月	初期消火、消火栓放水訓練	2	11月	発電機取り扱い訓練	10
6月	災害を想定した避難誘導訓練	1	12月	火災(夜間)を想定した総合訓練	6
7月	避難経路、消防設備確認訓練	2	1月	火災(日中)を想定した総合訓練	47
8月	図上訓練	13	2月	BCP(大規模災害)初動訓練	5
9月	ご利用者参加の図上訓練	11	3月	図上訓練	5

【養護老人ホーム 洋川ホーム】

別紙1

【事故報告書】

発生年月日	ご利用者氏名 (イニシャル)	性別	年齢	発生種別	発生場所	原因	対応 (施設虐待保険等の請求をした場合 (は、その旨記載))
1 令和4年4月4日	M・H	女性	84	転倒	食堂等共用部	歩行中にバランスを崩され転倒してしまったものと思われる	外出時に(は)段差や坂道に注意するよう声がけする
2 令和4年8月9日	M・H	女性	84	誤薬、与薬漏れ等	食堂等共用部	職員が薬袋の印字をしつかりと確認しているなかつた	ご本人が来られてから薬ケースより薬を取り出し声出し確認し服用する
3 令和4年9月7日	Y・H	男性	82	誤薬、与薬漏れ等	居室(多床室)	1日何回服用するのか、担当職員が薬情や薬剤師との事前確認をしていないなかつたため	新しく処方された薬(は)薬剤師と処方箋の確認を行い薬袋は線で色分けする
4 令和4年10月24日	S・Y	男性	82	その他 (救急対応)	居室(多床室)	慢性閉塞性肺疾患による急変(診断名:虚血性心不全)	居室トイレ付近で在宅酸素の酸素力スラバニアが外れた状態で倒れており顔面チアノーゼ、意識不明のため救急対応を行う
5 令和4年10月27日	Y・I	女性	77	転倒	食堂等共用部	薬を飲む際に上を向いて飲んでおり、そのまま後ろにバランスを崩して転倒してしまった	事故発見時痛み・外傷確認を行う。左足の付け根刃り痛みの訴え強く歩行困難なため、病院受診をした。(左大脛骨遠位骨折)
6 令和5年3月10日	S・M	女性	82	転倒	その他 (新館4階スロープ入り口付近)	事故後、本人から話を聞くと、「物を取ろうとして転んじた」と話されていた	事故発見時、意識混濁、頭部出血跡あり、救急対応を行う
7 令和5年3月20日	Y・H	女性	89	転倒	居室(多床室)	歩行器ごと転倒されていた様子から、立ち上がりや方向転換時にバランスを崩された可能性が考えられる	事故後、右足の痛みがあり自身で起き上がり困難。車椅子移乗時も股関節の痛み強く病院受診を行った。(座骨・恵骨骨折)
8							
9							
10							